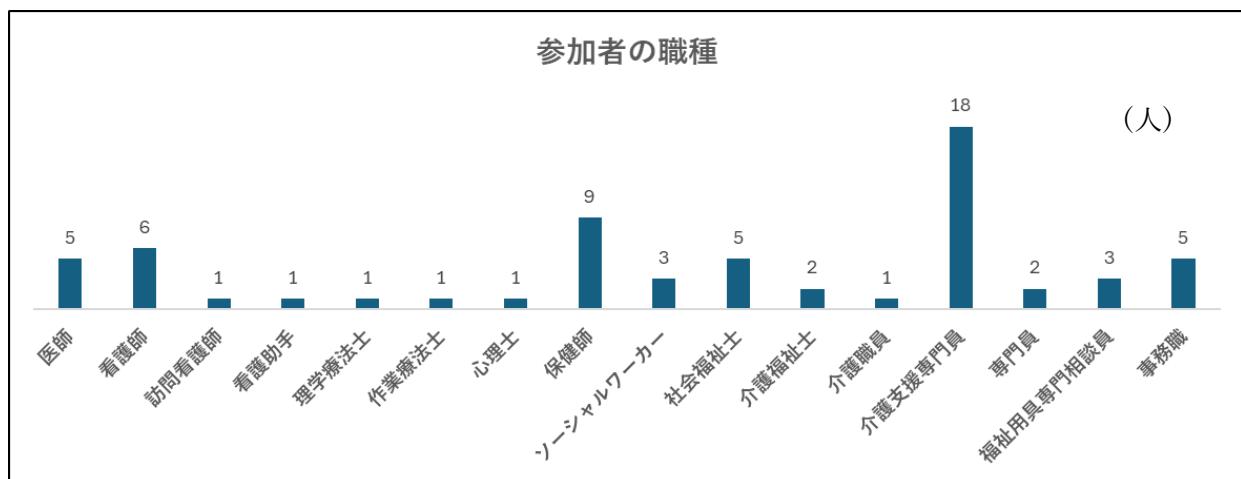
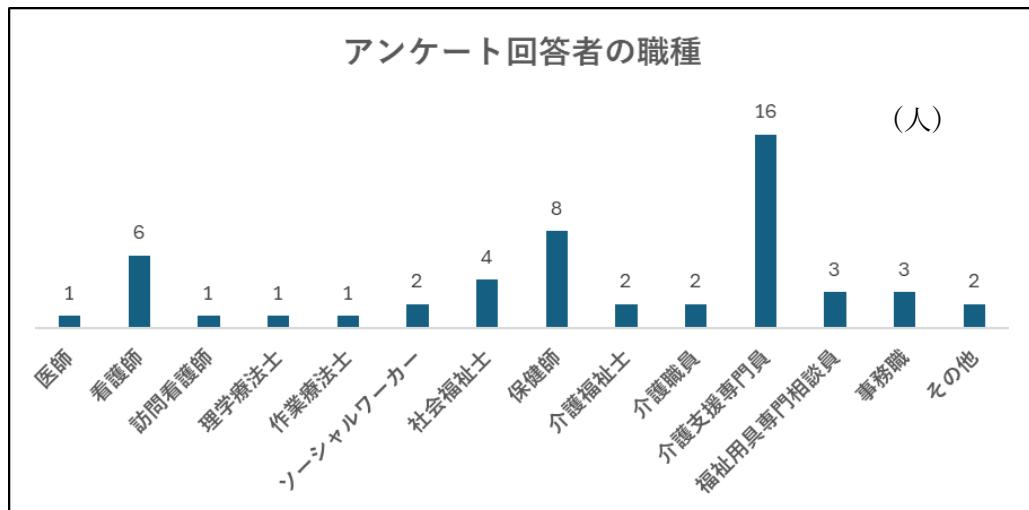


令和7年度認知症研修会(7.9.5) 研修後アンケート集計結果

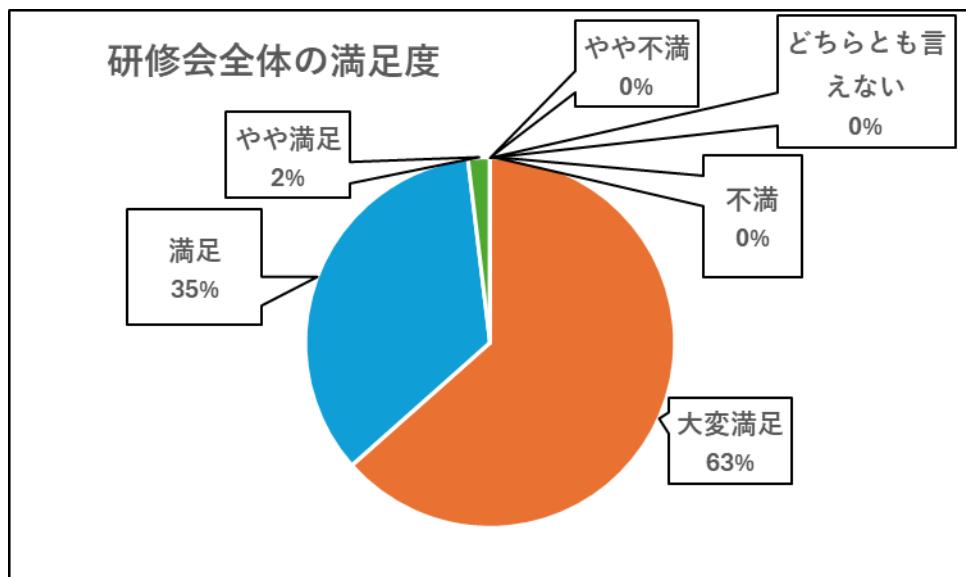
◆参加者の職種 参加者数 64人



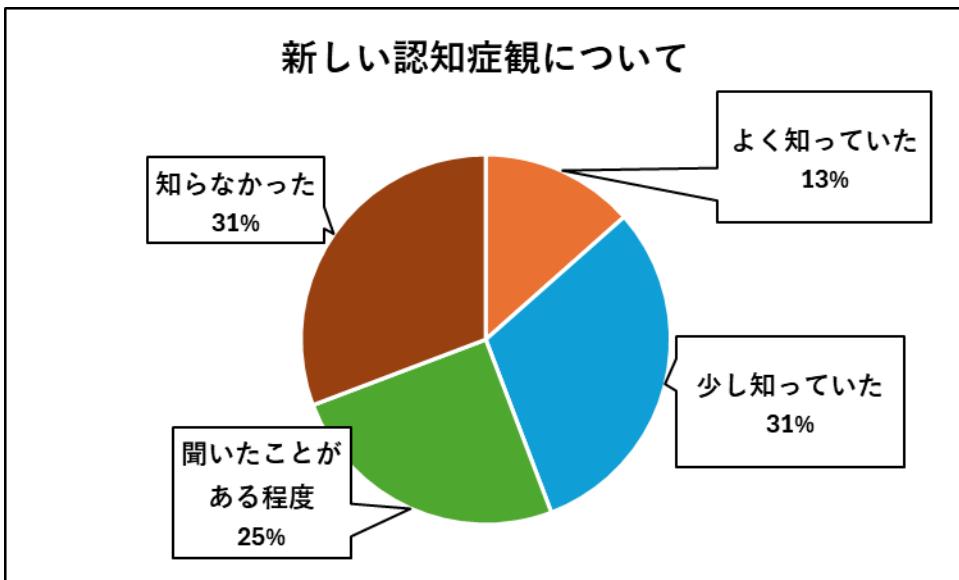
1 アンケートの回答者 回答者数 52人



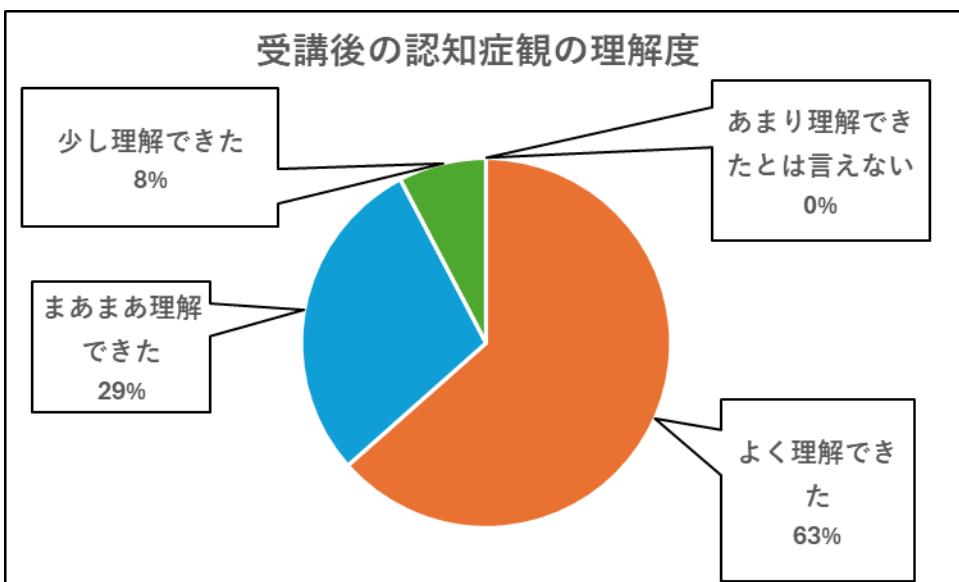
2 研修全体の満足度



3 研修に際して資料を読む前に「新しい認知症観」について知っていたか



4 受講後、「新しい認知症観」についてどのくらい理解できたか



5 研修会全体(講演、グループワーク)の感想

- ・人それぞれいろいろな考え方があるので、まず本人の話をじっくり聞くことが大事だと思いました。仕事では家族の話や意向を聞くことが主になっているので、工夫をしながら上手に本人の気持ちや今まで大事にしてきたもの等を聞き出せたら良いと思います。
- ・講師の藤田先生のお話に目からウロコがたくさんでした。ありがとうございました。
- ・「自分が認知症になったら」に、みなさん「こうしたい」という思いを持っておられて驚きました。私は思い描けなかった。話を楽しく進めていただきて話がはずみました。
- ・夜の時間だと参加できないので日中の時間で開催していただき良かったです。グループワークでは他職種の方の意見が聞けて参考になりました。
- ・いざ自分事として考えると思いのほか浮かばず、頭が固いなと思いました。仕事柄支援するということに目が行きがちで、案外自分のことは考えにくいと思いました。(介護支援専門員)

- ・様々な専門職から話が聞けて良かった。支援側だけでなく自分がそうならと考へるということを GW できてよかったです。医療・福祉だけでなく、それだけでは無理で、地域の様々な場所とつながりながら新しい認知症支援ができたらいいなと思う。
- ・自分事として考えてみるとやりたいこと、したい生活が人それぞれあった。多くの研修では当事者のために何ができるかを考えることが主であったため、今回の研修では多くの発見があった。自分はどうしたいかの視点を持って日々サポーターとして関わっていけるよう頑張っていきたいと思った。
- ・自分が認知症にならうどうするか？病院に行き診断、自分のことを知ってもらう。何をしたいか周りに言っておく等話し合いましたが、いろいろな意見が出て面白かったです。
- ・ご本人、パートナーの方、それぞれの職種の方の話が聞けたのがよかったです。地域や企業を巻き込んでの「新しい認知症観」を考えていたら、より良い社会に近づけると思う。
- ・貴重な話が聞けてありがとうございます。認知症について「自分事」として考へる。そして皆さんと意見を交わす機会ができて本当に良かったです。
- ・認知症にならう正直、何もできないと思っていましたが、GW の中でしっかりどうなりたいという意見を言われ、出来ることもあるのだなあと思います。できることをしていきたいと思いました。
- ・先生の実際の体験を交えたお話は分かりやすく、考えさせられることもあり、認知症に対するイメージが前向きに変わりました。GW では自分事として考へることでそれいろいろな思いを抱いていること、GW のメンバーでも様々なで認知症の人も一人一人の思いがあるよなあと改めて思いました。一人一人の思いに向かいながら、一緒にできることはないか、一緒に考へていくことを心掛けたいと思います。
- ・認知症ご本人の方から「新しい認知症観」を聴くことができ、認知症観を考へるきっかけになりました。GW では自分事として考へてみることができてよかったです。
- ・「認知症＝何もできない人ではない」を考へるきっかけになりました。自分らしく生きられる新見市であってほしい。
- ・様々な職種の方のいろいろな意見が聞けて楽しかったです。認知症になる年齢でも違いは出ると思いますが、どの年代でなろうが自分の得意なことを生かせる生活を過ごせたらいいなと考えました。現在の自分は無趣味ですが、好きになれること、推し、自分がキラキラ出来る場所を探していくこと自体を楽しんでいけたらいいなと思いました。
- ・今後について考へることができてよかったです。
- ・色々な職種の人の立場からの意見が聞けてよかったです。
- ・認知症と良く聞くがあまり考へることはなかったが、認知症について少し理解できたと思います。自分が認知症にならうと思うと、不安はあるが周囲の理解が増えているので安心感があった。
- ・参加してよかったです。新しい発見がたくさんありました。まず、自分事として考へる。病気ではなく人を見る。そこからだなと思いました。貴重な機会をありがとうございました。
- ・「自分が認知症にならう」と自分事として考へることが第一歩だなと思いました。人とのつながりを作っていくことも大切だなと思いました。
- ・自分が認知症にならうどうなるか？考へたこともなかったです。職業病か、「安全に安全に」と考へがちだったので、この方は、本当はどうしたいのか？と考へたことがなかったので恥ずかしいです。これからは自分事として考へたいと思います。
- ・認知症になって物事の判断が不十分になってしまっても周りの支援や理解で明るく楽しく地域で暮らしていければいいと思います。
- ・「新しい認知症観」良い言葉だなと思いました。
- ・認知症にならうどうしたいか、改めて深く考へることができました。また、他の人の意見を聞いて、いろんな考えがあり、認知症になった時に自分の考へだけ固定するのではなく参考にさせていただきたいです。

認知症になっても新見市で生活できるよう、今回の意見を大きく取り上げて市に動いていただきたいです！

・職業柄困っていることに目を向け、対応することが基本と思っていました。研修会に参加し、自分がなったらどうしたいか、どうして欲しいか考えることができました。新たな考え方ができるようになり、これからも考えていきたいと思いました。活躍する場を作ること、考える事をしていきたいと思います。

・楽しく話し合うことができました。自分がしたいことを伝えることで、認知症の人のかかわりが具体的にわかりました。新しい認知症観が理解できました。

・今まででは看護師として認知症について考えることはあっても、自分のこととして考えることはなかったので考え方方が少し変わったように思います。

・楽しく話せました。

・認知症に対して正しい知識がされていない社会→偏見、人権。できないことばかりに目を向げず、その強みややりたいことを大切にしたい。

・自分事として考えることの大切さが分かりました。色々と考えるきっかけになりました。

・住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちづくりができるように周りとつながりながら変えていきたい。

・「自分事として」という視点で考えることで、自分たちがこの地域をどのようにしていきたいかをより現実的に考えることができたと思います。日々の支援の中でも「できること」に着目していけたらと思いました。

・認知症に自分がなったら、周りの人がなったらとあまり考えたことがなかったけど、みなさん本音は今まで通りの生活を続けたい、だけど続けられるのかという不安があるのは同じだと思いました。周りの理解やサポート体制が整い、暮らしやすい環境づくりが必要だと思いました。

・自分事として考えるということ、実際にグループワークを通して自分はどうしたいか考えることができ、今後の支援にもつながると思いました。

・自分事として考えることができた。認知症になっても自分らしく過ごしたいと思いました。自分ができることとしては、サポーター養成講座で少しでも今日学んだことを伝えたい。

・ご本人からのメッセージはとてもわが事として考えさせられました。できることを発信していくこと。知つてもらうことは大切だと思いました。もっと偏見をなくすため、イメージを変えていきたいと思います。

・「自分なら」を自分で考えるだけでなく、色々な人の色々な価値観や視点で意見を交わせて、とても良い経験ができました。

・ざくばらんに話がけて良かった。新しい認知症観の共有、自分が認知症になったらと自分事として考えることができた。

・ご本人の方の講演、パートナーの方の講演を聴いて、新しい認知症観を改めて考えることができました。GWを通じいろいろな方の意見を聞いて自分もこうしたいなあと具体的に考えることができました。

・講演は認知症に対する理解が深まるものでした。GW ではいろいろな価値観を共有でき、より考えが深りました。

・講師の先生方も一緒に参加していて、とてもいい話をうかがえ、考えるきっかけになりました。

・難波さんの司会のおかげでとても和やかな優しい空気が流れている会でした。GW も和やかで楽しく発言できました。

・皆さんと意見交換できてよかったです。

・今回のテーマで話をする機会は普段ないので、色々な意見が共有できて有意義な時間となりました。

・自分のこととして考えていても、つい支援者としての目で発言する人がいたので、みんなで軌道修正しました。とても前向きな意見ばかりで、楽しかったです。

・ご本人の声(本人がどうしたいか)を聞くことの大切さ、自分のこととして考えることの大切さを再確認できました。

☆藤田和子先生へのメッセージ

- ・藤田先生のバイタリティ溢れるお話を聴き、仕事だけでなく自分の人生もっと一生懸命生きていかないと云う気持ちになりました。ありがとうございました。
- ・「新しい認知症観」を体現しておられる方だなー！とビックリしました。支援を考えるばかりでしたが、本人と話していくこと、色々な支援も認知症も同じだと感じました。ありがとうございました。
- ・素敵に歳を重ねられている努力があるのでしようと感じました。
- ・現在病院に勤務していて認知症の患者さんと接していて、どうしてもできないことばかりに目を向けてしまってきました。TV も何となくついていて、本人が見たいのは何か考えることができなかつたと思います。藤田先生の生の声を聴いて、石鹼ひとつでも何が使いたいのかなど、細かいことでも本人の声を聞くことを大切にしたいと思います。
- ・毎日お化粧をするということに共感しました。講演を拝聴していると、「認知症が本当にあるんですか？」と疑念を抱いたくらい、驚きました。今に至るまで色々な経験を積み重ねられてこられたのだろうと感じています。
- ・一緒にカフェ行きたいですね。お話したいです！！またお会いできますように！！
- ・貴重なお話をありがとうございました。自分だったら…を考えることで自分の考え方や大事にしたいことを考えるきっかけになりました。
- ・仕事の忙しさを理由に認知症の方の意見を聞かず、こちらの都合で仕事をしていたなあと思いました。認知症になっても自分のしたいことはできる限りちゃんと言つていただきたいと思いました。認知症になってもチャレンジできることはいっぱいあるなあと思いました。
- ・本日はありがとうございました。様々な不安や葛藤があった中で、今現在、朗らかに生活されているのが伝わって来て、こちらも認知症の方に対する考え方を見つめなおそうと思いました。
- ・本日はありがとうございました。行動力が大変すごいと驚かされました。今後の活動にも期待しております。
- ・認知症になっても自分の役割をきちんと持って活動されていることに感銘を受けました。これからも頑張ってください。
- ・先生のお話を聴き、認知症に対するイメージが変わりました。認知症になってもできることはたくさんあります。認知症をオープンにすることや信頼できるパートナーを見つける事。お互いに支え合う、補い合うことの大切さを学びました。貴重なご講演をありがとうございました。
- ・今日はお忙しい中、新見市に来て講演していただきありがとうございました。
- ・先生みたいに過ごせる新見市であってほしい。自分を見直す機会となりました。ありがとうございました。
- ・実際にお顔を拝見し、とてもキレイな方でビックリしました。「誰に会う約束がなくても毎日お化粧」という日課を話されたときに、「毎日しないとやり方を忘れるの」と言われていましたが、今までと変わらない生活を送ること、認知症だからと色々なことを諦めない信念を感じました。ありがとうございました。
- ・色々な話が聞けてよかったです。
- ・認知症について考えるきっかけになりました。
- ・今できるちょっととしたことからチャレンジしていきたいと思います。明日から前向きに患者さんと関わろうと思いました。ありがとうございました。
- ・今日はありがとうございました。新見市をもっともっとあたたかい町にしていけるように、今できることを考えていきたいなと思います。
- ・ステキな講演、ありがとうございました。
- ・まさに希望大使にピッタリの方だと思いました。
- ・最初に不安を感じて受診されたことを聞きました。自分だったらどうなんだろうと考える時間だったと思います。早くに病院受診する勇気が大切なことを知りました。本当に自分ごとを考えることができました。あり

がとうございました。

- ・新たな考え方を勉強する機会になりました、ありがとうございます。今から、自分のサポーターを考えています。
- ・認知症になってもだいじょうぶと希望が湧きました。
- ・とても貴重な機会をありがとうございました。お話を聞いて少しでも何か行動することが大切だと思いました。
- ・認知症に前向きなイメージを持つきっかけになりました。娘にも話を聞かせたいと思いました。
- ・遠方からありがとうございました。認知症になっても楽しく生きたい、できるんだと勇気づけられました。また、ついつい支援者としての脳になっていることにもハッとしたしました。
- ・いつまでも美しい今まで…♡
- ・今日は遠いところをありがとうございました。診断されて 18 年経過しているとは思えないようなお話しをされていて、自分らしく生活を続けることの大切さと大きさをとても感じました。
- ・認知症であることを周りの人に伝え、発信していくことを続けていかれているのが素晴らしいと思います。とても考えさせられる研修になりました。
- ・グループワークに入っていただき、直接お話を聞けたこと、認知症になっても明るくいられるなど希望が持てました。
- ・自分事として考えることができ、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・希望大使が新見でもたくさん出るようなあたたかい町にしたいです。自分のオープンハートを支えてくれる人を信じること、あきらめない気持ちを、藤田さんを思い出しながら大切に生きたいです。ありがとうございました♡
- ・前を向いて一步踏み出す勇気をもらえるステキな話だと感じました。ありがとうございました。
- ・これからも認知症大使としてご活躍ください。新見で認知症本人大使ができると良いと思います。
- ・藤田先生がとても穏やかに話してくださって、毎日不安もあるだろうけど生活が充実されているのだろうなと感じました。私も認知症になったら好きなことをして穏やかに過ごしたいです。
- ・「認知症になったらどうしよう…」とビクビクしながら生きるのはもったいない！と思えました。新しいことへのチャレンジやワクワクすることをこれからも多くの人と共有していきたいと思います。
- ・遠いところをお越し頂きありがとうございました。元気をいただけました。これからもお元気で。ご活躍を楽しみにしています。
- ・藤田さんのお話は何時聞いても新しい気づきがあります。
- ・遠方から来ていただき本当にありがとうございました。今日の参加者に少しでも新しい認知症観が伝わるといいなと願っています。今日の講演とGWがそのきっかけになったと思います。新見でも活動を続けていけるよう頑張りたいと思いました。
- ・遠いところまで来ていただき、ありがとうございました。今後も鳥取市や全国でのご活躍を期待しています。希望の星です！
- ・ありがとうございました。